

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	地域公共交通推進事業			所管課	企画政策課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象	町民、事業者	目的	路線バス・コミュニティバス等の再編・見直しや新たな交通手段の検討など、日常生活の移動を確保する。			
事業概要	二宮町地域公共交通活性化協議会へ負担金を支出するとともに、協議会を中心に交通施策の検討、検証、事業展開を協議し、公共交通の確保・改善に取り組む。					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	07	大事業 0003 地域公共交通推進事業
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算見込
	直接事業費		103		2,088	126
	概算人件費		1,087		1,437	1,437
	トータルコスト		1,190		3,525	1,563
	国庫/県支出金		0		0	0
	その他		0		0	0
R2概算人件費	正規職員			0.25人		1,256千円
	再任用職員			人		千円
	会計年度任用職員			0.1人		181千円
	その他			人		千円
	合計					1,437千円

成果指標		基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
①	コミュニティバスの乗車人員(人/日)	75	78	65	85	100
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	地域交通の確保	4.24	2.77
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	□	■	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等

- ・コロナの影響有り（事業の中止、開催方法の変更）
- ・乗降データ集計等の利用状況の把握に努め、また町民1000名に地域公共交通アンケートを行った。
- ・コロナにより乗車人員は減少したが、地域の生活の足としての必要性を維持しながら見直しを行っていく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	総合計画策定推進事業（まちづくり総合調整事業）			所管課	企画政策課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●		●	
事業対象	全体	目的	総合計画の効果的・効率的な推進を図るため、行政評価に基づく進行管理を実施する。			
事業概要	後期基本計画の推進及び、行政評価による進行管理を行う。また、次期総合計画の策定に向け、準備を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	07	大事業	
						0001 まちづくり総合調整事業	
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算見込	R 4 事業費
		直接事業費	0	0		6,050	
		概算人件費	965	1,326		2,652	
		トータルコスト	965	1,326		8,702	0
		国庫/県支出金	0	0		0	
		その他	0	0		3	
R 2 概算人件費		正規職員		0.26 人		1,145 千円	
		再任用職員		人		千円	
		会計年度任用職員		0.1 人		181 千円	
		その他		人		千円	
		合計				1,326 千円	

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
①	事業の統廃合数【行革】（事業）	-	見直し・改定	5	3	6
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	計画的な行財政改革の促進	4.02	2.82
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 ・新たな行政評価システムにより事業の見直しを行った。各事業の実効性を高め、また有効性を検証できるシステムとするため、引き続きシステムを検証する。
 ・次期総合計画における策定の方向性について、庁内での考え方を整理した。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	総合戦略推進事業（まちづくり総合調整事業）			所管課	企画政策課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●		●	
事業対象	全体	目的	国・県の総合戦略を勘案し策定した「二宮町人口ビジョン」並びに「二宮町総合戦略」に基づき、効率的・効果的な行政運営を図る。			
事業概要	二宮町総合戦略の推進及び、内部・外部評価による進行管理を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	07	0001 まちづくり総合調整事業
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算見込
				R4事業費		
	直接事業費	158		82		127
	概算人件費	1,418		1,456		1,456
	トータルコスト	1,576		1,538		1,583
	国庫/県支出金	0		0		
	その他	0		0		
R2概算人件費	正規職員			0.2人		914千円
	再任用職員			人		千円
	会計年度任用職員			0.3人		542千円
	その他			人		千円
	合計					1,456千円

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
① 「住み続けたいと思う町民の割合」【戦略】（%）	78.5	75.6	未確定	79.5	80.0
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 計画的な行財政改革の促進	4.02	2.82
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	■	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 第2期総合戦略に基づき各施策を推進した。また、各施策の進捗状況を効果的に検証できるように、評価システムを見直した。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	行政改革推進事業			所管課	企画政策課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●		●	●
事業対象	町民、職員	目的	行政改革を進めるとともに、民の力を活用した行政施策の推進、経営感覚豊かな行政運営の推進により、効率的で質の高い行財政運営を行う。			
事業概要	第5次二宮町行政改革大綱・推進計画の推進及び、進行管理を行う。また、次期行政改革大綱・推進計画の策定に向け準備を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	07	0001 まちづくり総合調整事業
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算見込
	直接事業費	0		0		0
	概算人件費	822		592		592
	トータルコスト	822		592		592
	国庫/県支出金	0		0		0
	その他	0		0		0
R2概算人件費	正規職員	0.12人		592千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			592千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
① 耐震未確認の地域集会施設数【戦略】(施設)	9	9	3	3	0
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 計画的な行財政改革の促進	4.02	2.82
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必然性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緊急性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
実効性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時代即応性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
持続可能性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

成果・課題等
 ・職員提案制度について、より効果的な制度となるように制度を見直した。
 ・社会環境の変化や課題への対応に加え、新たな生活様式による事業推進が求められ、ますます行政の負担が増大していくため、持続可能なまちづくりを進めるためにより計画を押し進める必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	産学連携			所管課	企画政策課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象	町民、事業者、学校	目的	企業や大学等の専門性や枠組みに囚われない柔軟な発想を生かした効果的・効率的なまちづくりを進める。			
事業概要	大学との連携事業を推進するとともに、新たな連携の可能性を検討する。					

事業予算						
会計	款項目			大事業		
		R1決算額（千円）	R2決算額	R3決算見込	R4事業費	
	直接事業費	0	0	0		
	概算人件費	132	182	182		
	トータルコスト	132	182	182	0	
	国庫/県支出金	0	0	0		
	その他	0	0	0		
R2概算人件費	正規職員		0.04人	182千円		
	再任用職員		人	千円		
	会計年度任用職員		人	千円		
	その他		人	千円		
	合計			182千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
① 連携事業数【行革】	-	連携事業の把握	事業の検討	2	2
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	計画的な行財政改革の促進	4.02	2.82
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	□	■	□	□
必然性	□	□	■	□	□
緊急性	□	□	□	■	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	□	■	□

成果・課題等

- ・東海大が母体の（一社）KWCと新たな連携事業の検討を開始した。
- ・神奈川大学湘南キャンパス移転に伴い、今後の連携のあり方を検討する必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	広域行政推進事業			所管課	企画政策課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象	県・近隣自治体	目的	広域連携のスケールメリットを活用した、行政課題の解決や業務の効率化などを図る。			
事業概要	広域的な行政施策や取組みを必要とする行政課題等の情報交換及び連絡調整を図り、広域行政を推進する。					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	07	0002 広域行政推進事業
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算見込
		R4事業費				
	直接事業費		41		41	40
	概算人件費		668		619	619
	トータルコスト		709		660	659
	国庫/県支出金		0		0	
	その他		0		0	
R2概算人件費	正規職員			0.13人		619千円
	再任用職員			人		千円
	会計年度任用職員			人		千円
	その他			人		千円
	合計					619千円

成果指標		基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
①	新たに広域で連携する事業数【行革】	—	検討	検討	2	2
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	広域連携の推進	3.83	2.88
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必然性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緊急性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
実効性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時代即応性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
持続可能性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

成果・課題等
 ・コロナの影響有り（研修等の中止、開催方法の変更）
 ・コロナの影響により一部変更を余儀なくされたものの、着実に事業を推進できた。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			